

## 令和4年度 第2回 福知山市上下水道事業経営審議会

日時：令和4年11月17日（木） 午後1時30分から午後4時  
場所：福知山市上下水道部庁舎 3階 301会議室

- |               |       |                             |
|---------------|-------|-----------------------------|
| 〔委員〕<br>(敬称略) | 齋藤達弘  | 会長・福知山公立大学 教授               |
|               | 越後信哉  | 副会長・京都大学 教授 (ZOOMで参加)       |
|               | 中井政夫  | 会社員                         |
|               | 大内 淳  | 福知山商工会議所 中小企業相談所 所長         |
|               | 衣川浩行  | 福知山商工会 事務局長                 |
|               | 小谷充茂  | 一般社団法人長田野工業センター 専務理事        |
|               | 谷垣 均  | 福知山市自治会長運営委員連絡協議会 駅前町自治会長   |
|               | 森田雅子  | 福知山市連合婦人会 会長 (欠席)           |
|               | 榎戸芳文  | 京都府府民環境部公営企画課 課長 (ZOOMで参加)  |
|               | 長谷川広樹 | 京都府建設交通部水環境対策課 課長 (ZOOMで参加) |
| 〔上下水道部〕       | 中村直樹  | 福知山市上下水道事業管理者職務代理者 (上下水道部長) |
|               | 牧 正博  | 上下水道部次長                     |
|               | 間島哲哉  | 経営総務課長                      |
|               | 井上義信  | 水道課長                        |
|               | 村井昭夫  | 水道課課長補佐                     |
|               | 真下昌悟  | 水道課課長補佐兼計画管理係長              |
|               | 山本英典  | 上下水道部次長兼下水道課長               |
|               | 芦田宜則  | 下水道課課長補佐                    |
|               | 田中和幸  | 下水道課課長補佐兼管理係長               |
|               | 松井伸吾  | 下水道課計画係長                    |
| 〔事務局〕         | 小牧孝司  | 経営総務課経理係長                   |
|               | 藤田繭嗣  | 経営総務課経理係主任                  |
|               | 西村さつき | 経営総務課経理係主査                  |
|               | 杉山貴哉  | 経営総務課経理係主事                  |

○新規委員委嘱

小牧係長 本審議会の開催に先立ちまして、1名の委員の交代がございましたので、委嘱状の交付を行いたいと思います。

～中村部長から1名（谷垣氏）に委嘱状を交付～

中村部長 上下水道部長の中村でございます。

本日は、委員の皆様方におかれましては、お忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございます。また、今回、新たに委員となられました谷垣様、本審議会の運営にご理解ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

さて、本日は令和3年度上下水道事業決算や来年度中間点検を行いますビジョンの進捗状況、改定を行います経営戦略について、ご報告をさせていただきます。委員の皆様方からの活発なご意見やご質問を頂戴したいと考えております。

簡単ではございますが、本日の会議が実りある会議となることを祈念いたしまして、私からの挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願いいたします。

○開会及び開会あいさつ

齋藤会長 では、委員の皆様の過半数にご出席いただいております。福知山市上下水道事業経営審議会規程第5条第2項の規定にあります審議会の開催条件を満たしておりますので、ただいまから令和4年度第2回福知山市上下水道事業経営審議会を開催させていただきます。

本日は3名の方にリモートで出席をいただいております。

それでは、次第に沿って進めていきたいと思っております。本日は4項目の報告事項がございます。まずは令和3年度水道事業・下水道事業会計決算報告でございます。令和3年度の決算を経営戦略と比較して報告させていただきます。

○令和3年度水道事業会計・下水道事業会計決算について

～杉山・藤田主任 報告～

齋藤会長 ありがとうございます。水道事業についても下水道事業についても収益的収支については経営戦略と比較すると、かなり良い結果

が表れていると報告がございました。要因は動力費が舞鶴市との共同入札によって減少しているということでございました。しかし令和4年度以降は物価高、とりわけ動力費に関しては令和3年度のようにはいかないのではないかとこのことで、翌年度は同じ結果は望めないのではという報告がございました。

資本的収支に関しては、翌年度への繰越によって増減している部分がありますので、少し長いスパンで見ていく必要があると理解しております。

それでは、委員の皆さまからご意見等はございますでしょうか。

中井委員 動力費の件でございますが、現在は関西電力様1社との契約になるのでしょうか。

間島課長 令和3年度につきましては、九電様の関係会社と契約をしておりますが、令和4年度につきましては、関西電力様と契約している状況でございます。

中井委員 なかなか応札が難しいという状況があると思いますがその点はいかがでしょうか。

間島課長 全国的に見ても入札が不調となるといった状況です。幸いにして令和4年度につきましては関西電力様の入札をいただき契約を結んでおりますが、来年度に向けてもまた同じように取組みを進めていかなければならないと考えております。

中井委員 年度途中でかなり変動が出てきていますが、年度の途中で単価の変更を考えるようなことはあるのでしょうか。

間島課長 年度当初の契約状況から今のところ変更はございません。

大内委員 決算書の中で、水道事業の給水量が減少しているにも関わらず、料金収入は0.1%増加しているというご説明でした。家庭用と営業用の減少とのことでしたが、その中で収入が増加した要因は何かありますでしょうか。

また、収益的収支で未処分利益が発生しておりますが、そこから資本的収支の不足する額を補てんされているのでしょうか。

杉山主事 1点目の料金収入につきましては、給水人口と水需要は減少しておりますが、料金収入が増加しておりますのは水を多く使っている利用者様において使用水量が増加したことで水の供給単価が増加したことが料金収入増加の要因となっております。

2点目につきましては、不足する額を損益勘定留保資金にて補てんをしております。

大内委員 予算書を確認しましたら、約7～8億円の補てんを予定されておりますが、現在留保資金の残高はどれくらいあるのでしょうか。

杉山主事 令和3年度末で約6億円です。不足する額につきましては損益勘定留保資金に加えて減債積立金を毎年度使用しております。

大内委員 積立金の残高が6億円ということでしょうか。

杉山主事 損益勘定留保資金の残高が6億円でございます。減債積立金の残高は令和3年度末時点で約2億円ございまして、先月決算の認定を受けましたので、令和3年度決算における純利益の1億3千万円をさらに積み立てております。

小谷委員 建設改良費が経営戦略と比較して減少していますが、どのような評価をされていますでしょうか。

また、水道・下水道ともに家庭用と営業用の割合がわかれば教えてください。

井上課長 水道事業の建設改良費について経営戦略に対して減少が見られますのは、近年特に目立っているのが、府道改修や河川改修等他機関による工事が進められております。それに伴いまして、水道管の移設が多く付随してしております。予算編成時には他工事の状況について一定聞き取りを行っておりますが、予定通り進まないことも多くございまして、その際には予定していた水道工事も次年度に先送りしなければならぬことが要因の1つです。

また、関連工事が年度の遅い時期に工事発注をされますと、移設を行う水道工事につきましても繰越をせざるをえないという状況がございます。予算編成時には予算確保の必要がありますので、費用を計上しておりますが、執行に関しては見送りとなりまして未執行

額が生じております。

山本次長 下水道事業につきましては、令和2年度から3年度への繰越と令和3年度から4年度への繰越の差額による減少に加えて、水道事業同様に他機関の工事による増減がございます。また下水道事業におきましては、国や府からの補助金や交付金を活用して多くの事業を進めておりますので、国や府と相談しながら規模を決めている部分があります。現在はこちらから要望した額が交付されるといった状況ではないため、差額が生じております。ビジョンにも記載のとおり10年間で均等に事業を進めていくという見込みで進めております。

杉山主事 家庭用と営業用の割合につきましては、水道事業では約8割を家庭用が占めております。下水道事業では家庭用と営業用がおよそ半分ずつとなっております。

小谷委員 下水道の営業用に関してはどのように予測をされていますでしょうか。人口に連動しない部分もあると思います。

間島課長 経営戦略を策定しました令和2年度から徐々に状況が変わってきております。長田野工業団地では新しく建物が建っている企業様も見られます。当初とは状況が変わってきていることは把握しながら料金については算定していくことにしております。予測値につきましても人口に関わる部分と企業の動向に関わる部分でどのように変化するかといった前年度の状況を把握しながら予算編成を行っております。経営戦略は10年間の計画になりますので、年を経るごとに状況が変化して差が生じることがございますが、予算編成時には最新数値で算定をしております。

小谷委員 企業活動は電気・ガス・水道・下水道の全てが揃わないとできませんし、いくつか新しい工場も建つ予定がございますので引き続きよろしくお願いいたします。

齋藤会長 次の報告に移りたいと思います。続きまして、ビジョンと経営戦略の進捗状況を報告していただく前に、上下水道ビジョンと経営戦略の関係についてご説明をいただきたいと思います。

○ビジョンと経営戦略について

～杉山 報告～

齋藤会長 ありがとうございます。次の報告移ります。次第の2番目の水道事業ビジョンの進捗状況についてご報告をお願いいたします。

○水道事業ビジョンの進捗状況について

～真下課長補佐 報告～

齋藤会長 ありがとうございます。中間点検では5年間を点検いただくべきところを今回は令和3年度分までの進捗状況をご報告いただきました。委員の皆さま、ご質問等はございますでしょうか。

谷垣委員 「強靱」の項目において重要給水施設への給水体制の構築とのことで現在2施設実施されたとのことですが、残りの5施設は令和5年度中に実施されるのでしょうか。

真下補佐 令和3年度につきましては、成和公民館と有路下体育館に関して整備を行いました。令和4年度につきましては、夜久野町のふれあいプラザへの管路の整備を進めております。令和5年度以降の予定といたしましては、令和7年度にかけまして三和会館・六人部地域公民館等の避難所となっている施設への管路の整備を計画しております。

衣川委員 重要給水施設への給水体制の構築につきまして、避難所は全て重要給水拠点となるのでしょうか。また、漏水対策の推進の漏水率10.1%とありますが、静岡で発生したような管の破裂等が生じた場合の体制や回復の目途はお持ちでしょうか。

包括的民間委託や官民連携の手法の検討とありますが、わかっている範囲内でお教えいただければと思います。

井上課長 1点目の重要給水施設への水道管の耐震化事業に関しましては、国の補助金を活用して行っている事業でございますが、補助の条件の中で重要給水施設は病院や避難所と定義されております。現在本

市で補助金をいただいて行っております事業につきましては、福知山市の地域防災計画の中で13施設が指定避難所として指定されておりますが、それらの施設に配水している管の耐震化を進めております。全ての施設をこの補助事業で行うという考えではなく、それらの施設の中でもより経年劣化の激しい老朽管について5年計画で進めております。その他の施設につきましては他の事業で進めていく計画もございますし、比較的新しい管が布設されており今すぐに破損する心配のない施設もございます。

2点目の漏水対策につきましては、ここ数年市内で大規模な漏水は発生していない状況でございます。しかしながら日々細かな漏水は発生しておりまして今年度も1自治会における断水が発生しました。大規模な断水は本市も数年前に経験しておりますが、そういった場合には給水活動が広範囲となり本市だけではマンパワーが足りませんので、近隣の市町や京都府全体、さらには関西圏内のネットワークを持っておりまして災害時の協定を締結しています。具体的な回復までの日数は事象にもよりますが、小口径の通常の破損に関しては1日程度の断水で対応しております。

官民連携につきましては、包括的民間委託業務を実施しておりますが、個別の業務を様々な業者に発注していたものを一括して業者に発注をしているものです。現在は令和6年度の次期包括的民間委託に向けて検討を進めております。

齋藤会長    ありがとうございます。他に質問はございませんでしょうか。  
                  なければ次の報告に移りたいと思います。続きまして、下水道ビジョンの進捗状況につきまして、事務局より報告をお願いします。

#### ○下水道ビジョンの進捗状況について

～松井係長 報告～

齋藤会長    ありがとうございます。令和2年度に策定されて令和3年度までの実績報告ですので、まだ2年間しか経過していないわけではございますが、皆様からご意見やご不明な点はございますでしょうか。

谷垣委員    「快適」になるのか「強靱」になるのかわからないのですが、内水対策は文言として整理されていないのでしょうか。市内では内水

で汚水と混ざって環境や衛生面で様々な問題があります。

山本次長 資料で申しますと「強靱」の中の「浸水対策（再度災害の防止）」の1行目「事業実施地区の対策検討」と2行目の「浸水対策未実施地区への取組み」に示しておりますが、令和2年度からの10年計画のうち5年間について記載をさせていただいております。旧市街地の合流地域につきましては、合流改善にて平成22年に一通り完了しています。また、市内の緊急都市内浸水対策事業も惇明ビルの前や昭和小学校の前などにて実施しております。令和2年度以前に完了した内容については実現施策として記載しておりませんが、ビジョンの中ではどのようなことを実施してきたかを記載しております。

谷垣委員 文言の整理としては内水対策について言及されてもよいのではないのでしょうか。

山本次長 現在のビジョンを策定する際に、各項目を旧ビジョンから変換する際に浸水対策については「強靱」として整理することといたしました。

齋藤会長 目標項目の中に新たに「内水対策」の項目を設けることは可能なのでしょうか。

松井係長 目標項目にできたら入れたいという思いはございますが、現時点においてのビジョンの進捗としましては、新たなセクションを入れ込むのは難しいと考えております。内容としましては「強靱」の中に内水対策についても含めながら点検を実施したいと考えております。

齋藤会長 今回の点検では足りない項目を追加される予定はないのでしょうか。令和2年度に策定されたビジョンに対して点検を行うという認識でよろしいのでしょうか。

松井係長 おっしゃる通りでございます。

齋藤会長 考えていないわけではないけれど文言としては表れてなかった

ということですね。

山本次長 少し補足をさせていただきますと、下水道事業の維持管理・浸水対策・地震対策の全ての項目について快適・強靱・持続に分けてビジョンでは記載をさせていただいております。新規の項目が生じた場合には追加をさせていただきますが、今のところ全てを網羅しておりますので現状の項目で10年間進めてまいりたいと考えております。

大内委員 水道事業になるのですが、実現方策の中にBCP（業務継続計画）について項目としては記載されておられませんが、計画としてはお持ちなのでしょうか。

井上課長 水道事業ビジョンの目標項目の中にBCP（業務継続計画）の文言はございませんが、ライフラインを扱っておりますので業務継続計画自体は当然策定しております。業務継続計画につきましても検証をいたしまして改定も必要かとは思いますが、ビジョンに記載されている全てが事業継続に必要であるものと考えております。また、人員体制につきましても細部の内容になりますので、業務継続計画をどのように進めていくかについては詳細な部分であると認識をしております。ビジョンでは項目としては記載をしております。

長谷川委員 4ページ目において管路施設の改築が1行目に記載されていまして、その中で改築進捗率4%と記載がありますが、この4%が多いのか少ないのかという評価が難しいと感じます。目標値はあるのでしょうか。少しわかりにくいと思いました。

山本次長 スtockマネジメント計画における管路の総延長が13,679mとなっておりまして、令和2年度から3年度において491mを更生いたしました。総延長13,679mのうちカメラ調査等を行いまして更生が必要だと判断された部分につきましても更生を実施しておりますが、調査した結果更生が不要だと判断された部分が多くございましたので、その結果につきましても来年度ご説明をさせていただきたいと思っております。

長谷川委員 基本的には下水道ビジョンの期間内に100%を目指されるので

しょうか。

山本次長 そのように考えておりますが、事業量の配分も考慮して進められるよう努力いたします。

齋藤会長 ありがとうございます。他に質問がなければ最後の報告事項に移りたいと思います。経営戦略について改定に向けた下地の部分についてご報告をお願いします。

#### ○経営戦略について

##### ～杉山・藤田主任 報告～

齋藤会長 ありがとうございます。委員の皆様からご意見はございますでしょうか。

中井委員 集落排水を公共下水道へ統合するとのお話でしたが、令和3年度の集落排水の収支はどのようになっているのでしょうか。

間島課長 令和3年度決算においては約4,600万円の黒字となっております。

齋藤会長 本日の内容については以上となります。閉会にあたりまして越後副会長よりご挨拶をいただきます。

#### ○閉会及び閉会あいさつ

越後副会長 今日は活発な議論をありがとうございました。オンラインで参加させていただいているとなかなか発言しにくいような場面もありましたが、地域に根差したご質問や議論があり大変良い会議だったと思います。

齋藤会長 ありがとうございます。最後に次回の開催の案内でございます。私どもの任期は令和5年3月31日までですので委員交代の可能性はございますが審議会としては春先に令和5年度の事業計画について報告をしていただいて、秋には決算の報告という形で運営をしてまいります。それとは別に5年のサイクルでビジョンと経営戦略の改定等を行っていきます。

それではこれで令和4年度第2回福知山市上下水道事業経営審議会を終了させていただきます。本日はありがとうございました。